

ロゴ作成ツールの御利用方法

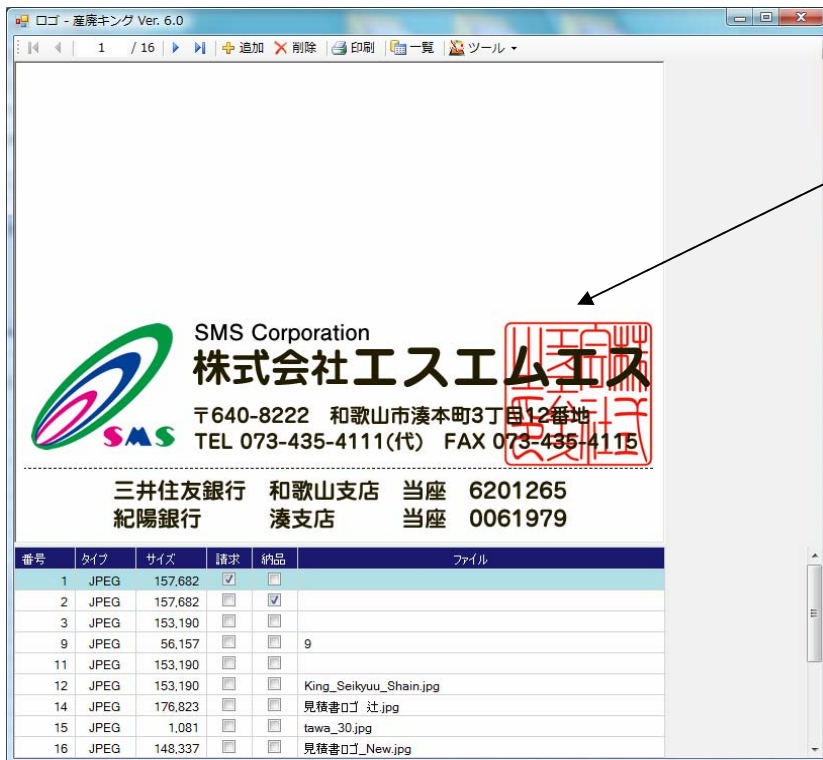
1. CGの準備 CGを利用しない場合は準備する事は必要ありません。

各印や丸印、会社のロゴマークなどをCG形式にて準備下さい。

CG形式は、BMP、JPG、BMPなどが利用できます。

2. ロゴ作成ツールを起動します。

産廃キングメインメニューのツールからロゴをクリックし起動します。

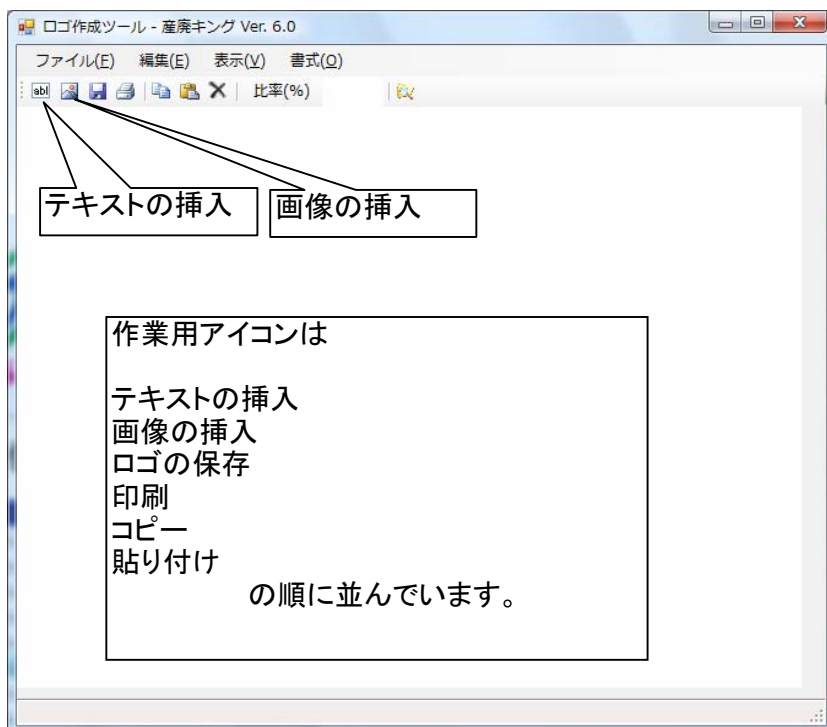


既に作成されたロゴがある場合は左図の様にそれらのロゴを見る事が出来ます。

初めて起動を行なった場合は何も表示されません。

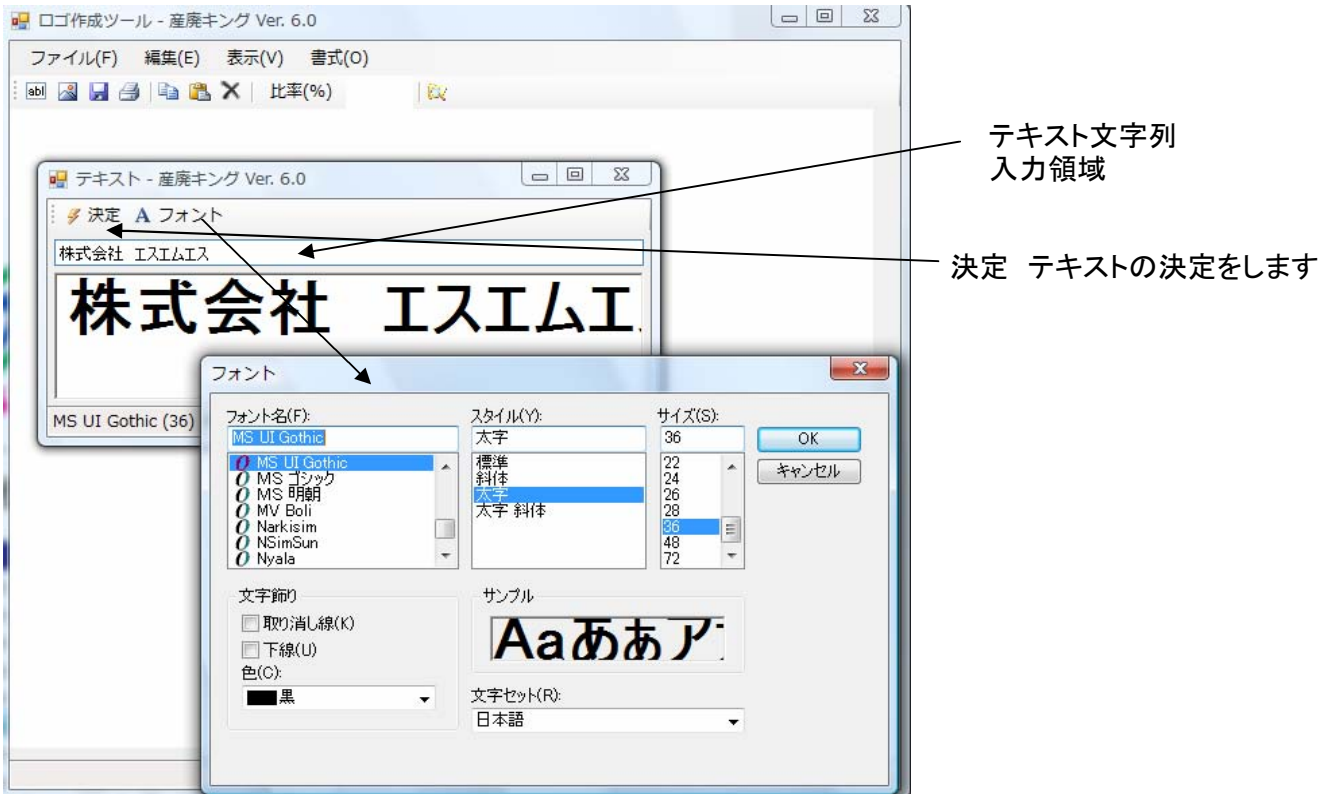
2-1 ロゴ画面の新規作成

上記画面が出たらツールを選定しロゴ画像の新規作成をクリックにて起動します。



2-1-1 テキストの挿入方法

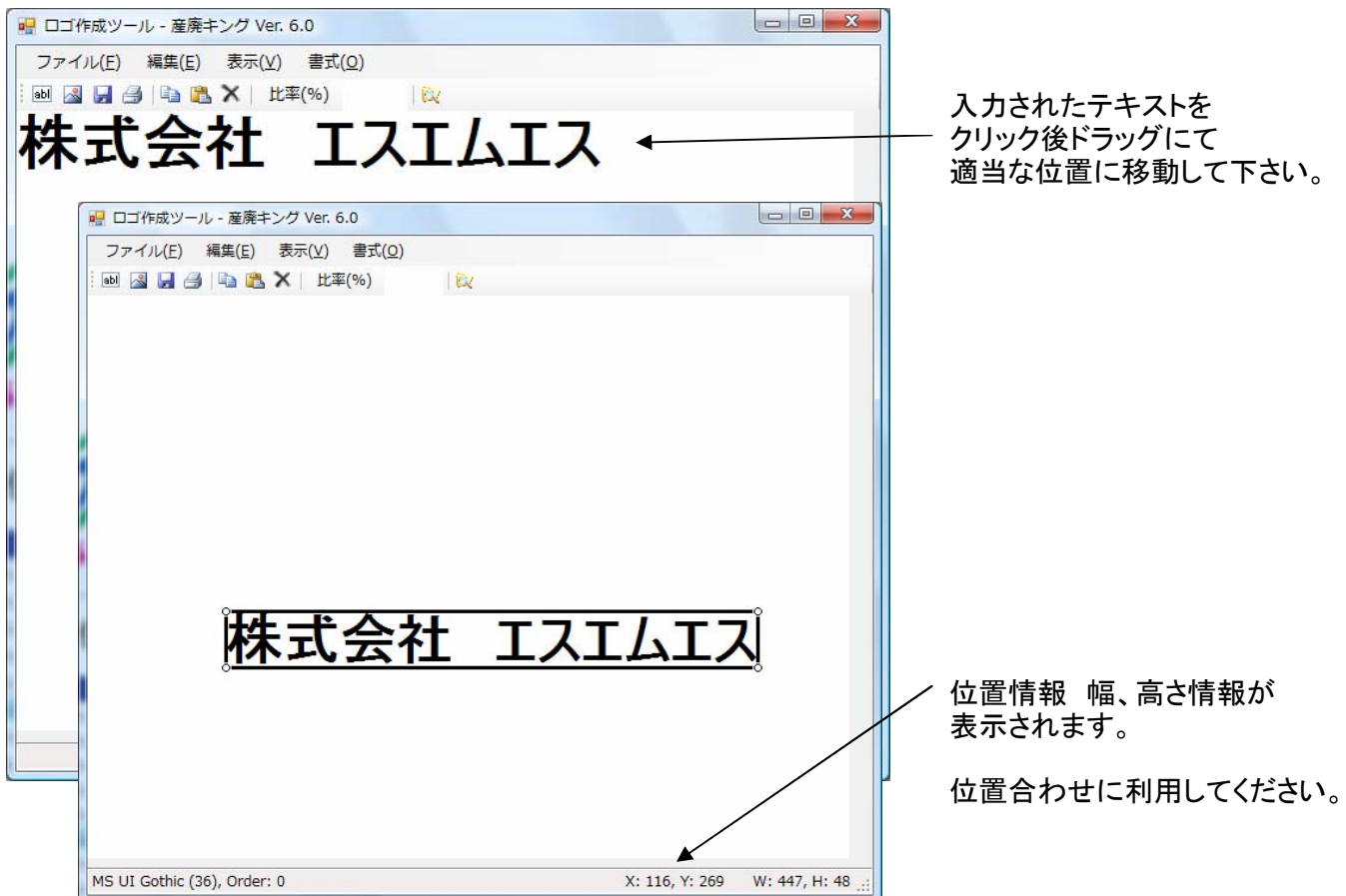
テキストの挿入アイコンをクリックします。



テキストの挿入ダイアログが出現しますので入力領域へテキスト文字列を入力します

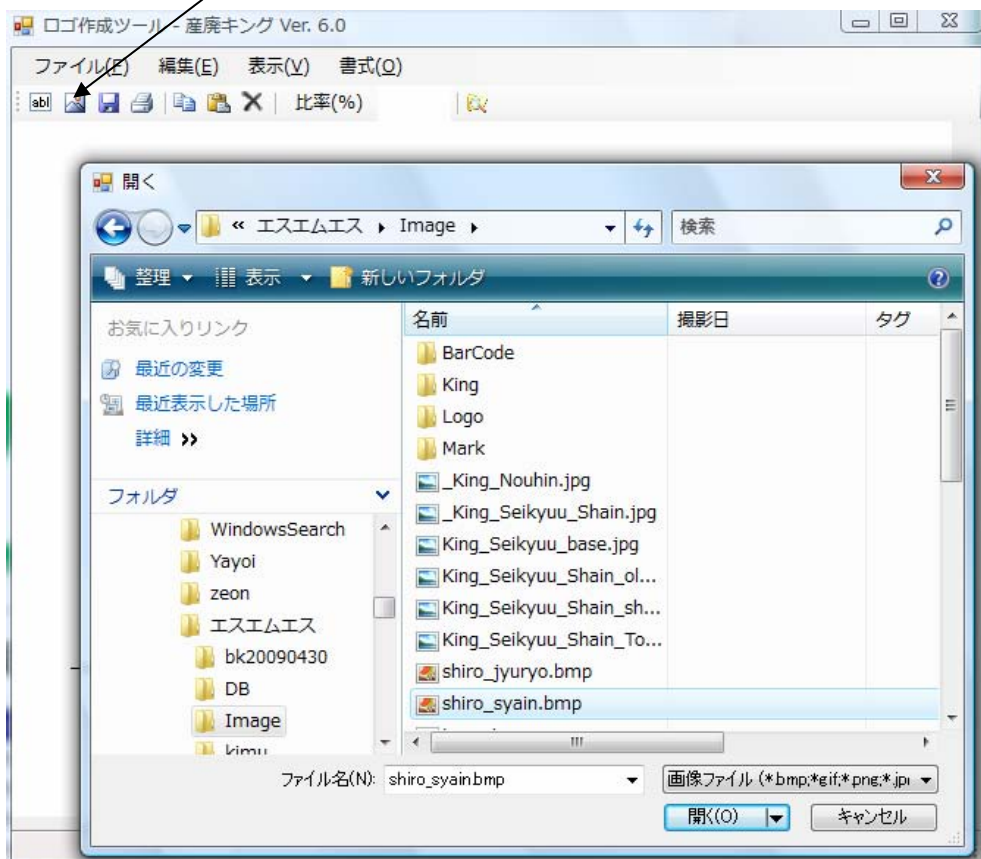
説明例では、株式会社 エスエムエス という文字列をフォント指定したところで

フォント画面でOKをクリックした後決定をクリックすると以下の画面になります。

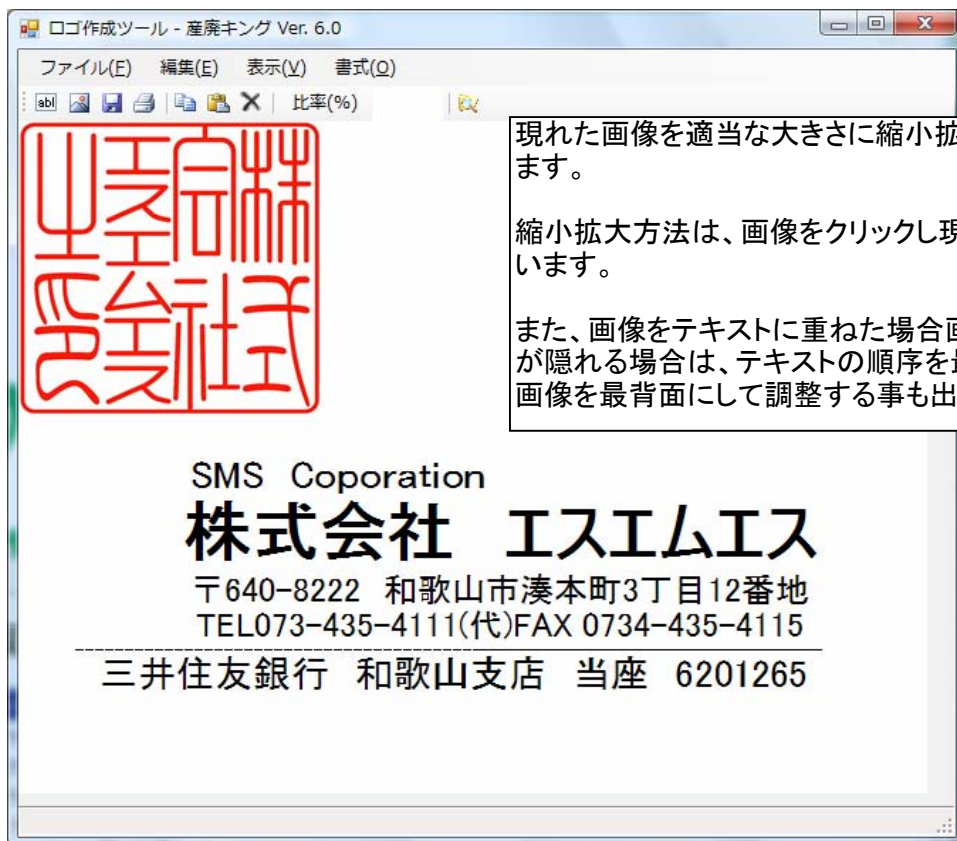


2-1-2 画像の挿入方法

画像の挿入アイコンをクリックします。



画像を指定し開くをクリックします。



現れた画像を適当な大きさに縮小拡大をし必要な箇所へ移動させます。

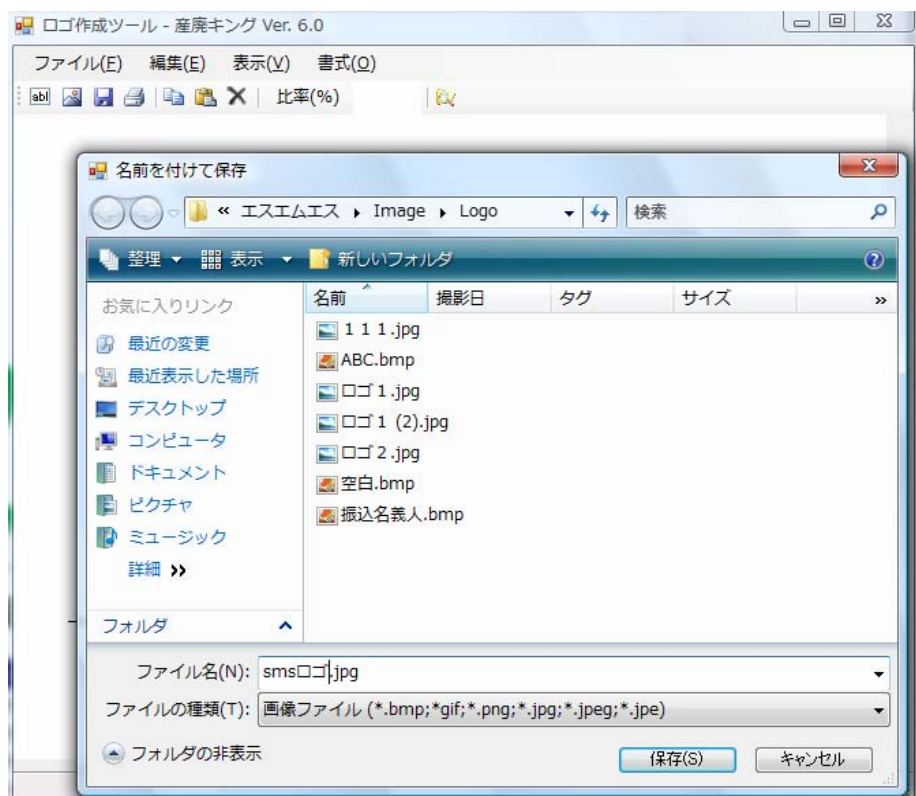
縮小拡大方法は、画像をクリックし現れた外枠を操作することで行います。

また、画像をテキストに重ねた場合画像が上に来てテキスト文字が隠れる場合は、テキストの順序を最前面に調整して下さい。画像を最背面にして調整する事も出来ます。



2-1-3 ロゴの保存方法

ロゴの保存のアイコンをクリックし、適当な名称を付けて保存をして下さい。

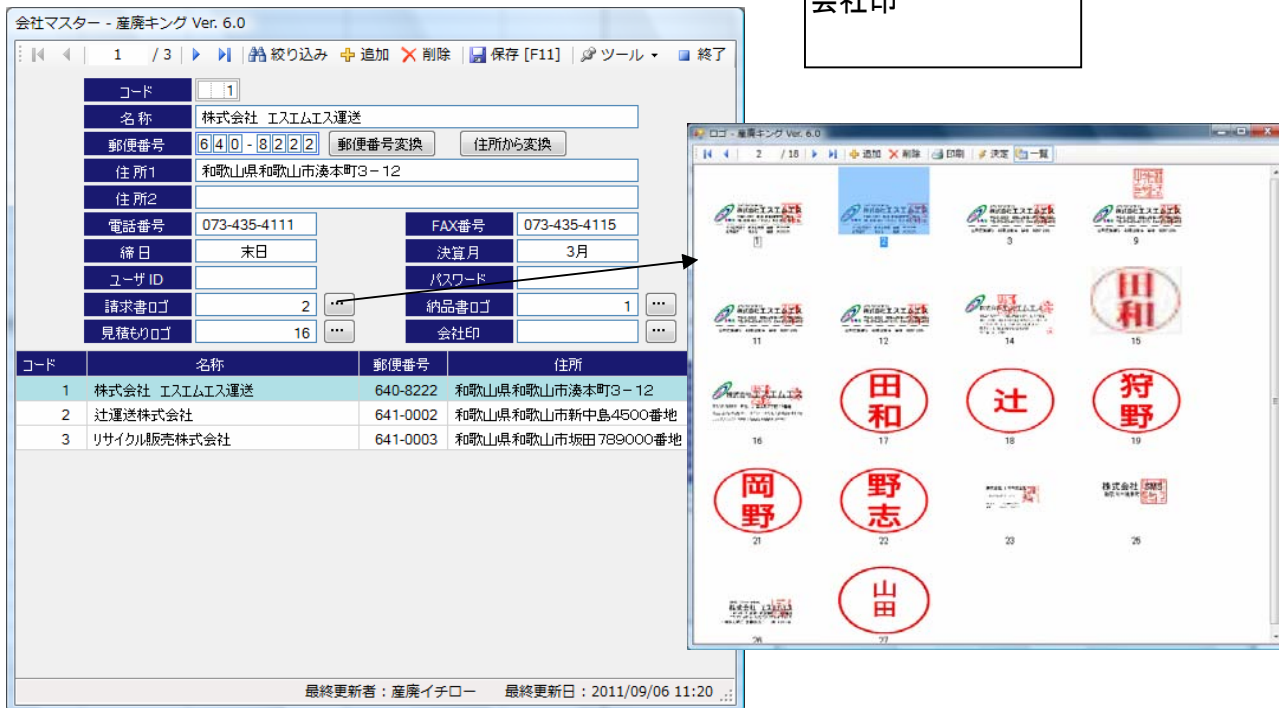


【作成されたロゴの設定方法】

会社マスターへの設定方法

該当する会社のレコードを呼び出した後各ロゴに設定します

請求書ロゴ
納品書ロゴ
見積もりロゴ
会社印



得意先マスターへの設定方法

該当する得意先のレコードを呼び出した後請求書ロゴや納品書ロゴに設定します

得意先マスターに設定されたロゴは会社マスターに設定されたロゴより印字時には優先されます。

社員マスターへの設定方法

該当する社員のレコードを呼び出した後印に設定します

社員マスターに設定されたロゴは会社マスターに設定されたロゴより印字時には優先されます。

ロゴは以下の様な要望に基づいて開発されました。

役所への請求書を出す時に代表者名称を入れたい。

得意先毎に振込口座を変更したい。

見積書を作成するときに担当営業印を自動的に押したい。

【通信欄】

株式会社 エス エム エス
(本 社) 〒640-8222
和歌山県和歌山市湊本町3丁目12番地
TEL073-435-4111(代表) FAX073-435-4115